

2019年5月31日

報道関係各位

保育園で初の試み グローバルキッズにてソニー「aibo」の導入検証を実施

株式会社グローバルキッズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石橋宜忠（いしばしよしただ）、以下「当社」）は、ソニー株式会社の aibo™ を試験的に導入し、子どもの反応を検証する実験をグローバルキッズ清澄白河園（江東区白河）、グローバルキッズ経済産業省保育室（千代田区霞が関）にて実施しました。

自律型エンタテインメントロボット aibo は、ソニー株式会社が開発した最新の音声認識技術や人工知能（AI）を搭載しており、人の顔を認識することができます。会う回数、触れ合う回数を重ねるほど、よく可愛がってくれる人に懐くなど、行動が日々変わります。これまで介護の現場で使用されることはありましたが、保育の現場にて導入検証するのは、初の試みとなります。（実際の様子をブログでもご覧ください→ http://www.gkids.co.jp/sutekilog/detail_105.html）



<aibo 導入検証概要>

	グローバルキッズ清澄白河園	グローバルキッズ経済産業省保育室
日時	2019年5月20日（月）～31日（金）	4月5日（金）～4月19日（金）
参加者	3、4歳児クラス	1、2歳児クラス
内容	aibo を保育現場への導入により、子どもたちにどのような効果がみられるか	

<グローバルキッズ清澄白河園施設長及び担任のコメント>

- ・今回の aibo 導入にあたり、子どもたち同士で話し合い aibo を「にじくん」と名付けました。aibo の餌やり、寝かしつけなどの世話を通し、子ども同士が積極的にコミュニケーションをとることができました。4月に新設した園ということで、通常だと新しい環境に緊張し、子ども同士が打ち解けるまでに時間がかかってしまいますが、aibo をきっかけに会話が増え、子ども同士の距離が縮まったように感じています。
- ・保護者さまからの評判も良く「購入したい」、「園で導入して欲しい」などのご意見も頂きました。また、人工知能が搭載されている aibo に慣れ親しむことで、これから迎える 2020 年の教育改定、AI 時代に向けた備えができる、というお声も頂きました。
- ・子どもたちは、aibo を優しく抱きしめたり、まるで生き物を扱うかのように大切に関わっています。aibo との生活により、思いやりやモノを大切にする豊かな心も醸成されるのではと考えております。



[株式会社グローバルキッズ会社概要（2019年5月31日現在）]

会社名 : 株式会社グローバルキッズ
代表者 : 代表取締役社長 石橋 宜忠（いしばしよしただ） 代表取締役 中正 雄一（なかしょうゆういち）
資本金 : 3,000 万円
本社所在地 : 〒102-0071 東京都千代田区富士見二丁目 14 番 36 号
電話 : 03-3239-7088
FAX : 03-3239-8088
運営施設数 : 165 施設（グループ全体／東京・神奈川・千葉・埼玉・大阪）
主な事業内容 : 保育所・学童保育施設の運営 開園希望者へのコンサルティング、ほか

ホームページ : <https://www.gkids.co.jp/> 株式会社グローバルキッズ公式サイト
<https://www.gk-recruit.jp/> 株式会社グローバルキッズ採用サイト
<https://www.facebook.com/Gkidsbook/> 公式フェイスブック
https://www.instagram.com/globalkids_/ 公式インスタグラム
<https://www.gkids.jp/> 株式会社グローバルキッズ COMPANY 公式サイト
(当社経営母体)
<https://www.mebae-h.jp/> めばえ保育ルーム（内閣府所管 企業主導型保育事業実施施設）
https://www.instagram.com/global_kids_/ 大好評マンガコンテンツ「グローバルキッズ！」Instagram
https://twitter.com/globalkids_ 大好評マンガコンテンツ「グローバルキッズ！」Twitter



[本リリースに関するお問い合わせ]

株式会社グローバルキッズ Tel : 03-3239-7088
広報グループ 田村
E-mail press@gkids.co.jp

※本リリースに記載の問合せ先は、当リリースに関するお問い合わせにお答えするためのものです。本件に関係しない営業等のご連絡はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

※aibo はソニー株式会社の商標登録です。